

日本学術会議（第24期）第1回物性物理学・一般物理学分科会議事録

日時：平成30年1月17日10:00～12:20

会場：日本学術会議6階 6-A（1）会議室

出席：川村、松尾、家、板倉、伊藤公孝（スカイプ）、植田、香取、金田、
倉本、河野、腰原、笹尾、白濱、新永（スカイプ）、高須、田島（スカイプ）、
常行、西野、早川（スカイプ）、平岡、藤澤、三間、村尾、村上、
森、吉田、笠

欠席：五神、伊藤公平、伊藤早苗、川上、高安、瀧川、寺崎、十倉、鳥養、
根本、細越、吉川

事務局：宮本

0. 出席者により自己紹介が行われた。

1. 名簿確認

資料1で名簿確認を行った。

2. 物一分科会位置づけ（資料2）、24期物一分科会設置提案書（資料3）について川村委員より説明があった

3. 委員長・副委員長・幹事の選出

委員長に川村光委員、副委員長に五神真委員、幹事に伊藤公平委員と森初果委員が選出された。

報告事項

4. 第23期活動報告

- ・学術会議総会、第3部会、物理学委員会の活動について田島委員から報告があった。（資料4）また、学術会議からの物性研などへの委員の推薦は、物一分科会で行うことが確認された。
- ・物一分科会活動について、伊藤公孝委員より報告があった。（資料5）
- ・23期提言「物性物理学・一般物理学分野における学術研究の発展のために」について、河野委員より報告があった。（資料6）
- ・23期物理教育研究WGの活動について、笹尾委員、笠委員より報告があった。（資料7）

5. 第24期活動報告

- ・第1回物理学委員会について、川村委員長から報告があった。(資料8) 平成30年の物理学会年次大会において、インフォーマルミーティング「日本学術会議・日本物理学会意見交換会」を物理学会2日目の昼に行う予定であることが松尾委員から報告された。
6. 物一分科会の活動計画について (資料9, 10)
- ・提言WG設置について川村委員長から提案があり承認された。
メンバーとして、川村委員長、五神副委員長、松尾委員、伊藤公平委員、板倉委員、河野委員、腰原委員、瀧川委員、寺崎委員、平岡委員、藤澤委員、村尾委員、村上委員、吉田委員、森委員（主査）が推薦された。
 - ・物性物理学・一般物理学分野の展開と大型研究計画シンポジウムを2019年に開催することが提案された。
7. マスタープラン2017、文科省ロードマップ2017 (資料11) について、川村委員長より説明があった。松尾委員と森委員が学術会議からの推薦メンバーとして物性委員会幹事会に参加し、情報を共有しながら進めることが確認された。また、本分科会としては、物性物理学および一般物理学分野を俯瞰しながら推進する事も確認された。
8. 物理教育研究WGの設置について笹尾委員と笠委員から提案があり、物理学委員会の下に設置を提案することとなった。(資料12)

以上

分科会資料

資料0 議事次第

資料1 24期物一分科会委員名簿

資料2 物一分科会位置付け

資料3 24期物一分科会設置提案書

資料4 物理学委員会 23期活動報告

資料5 物一分科会 23期活動報告

資料6 23期提言「物性物理学・一般物理学分野における学術研究の発展のために」

資料 7 23 期物理教育研究WG

資料 8 24 期第 1 回物理学委員会議事メモ

資料 9 24 期物一分科会・提言 WG 設置提案メモ

資料 10 23 期提言「学術の総合的发展と社会のイノベーションに資する研究資金制度のあり方に関する提言」

資料 11 マスタープラン 2017 関係メモ

資料 12 物理教育研究WG設置提案